

洗心荘通信

Senshinsou-News

2014年06月16日発行

発行者：洗心荘広報委員会

TEL：0266-28-6537 FAX：0266-28-3949

URL：http://www.lcv.ne.jp/~sensinso



街中を桃色に染めた桜の季節も終わり、信州も梅雨入りを迎えました。最近は、突然の大雨が短時間に降ったり、真夏の様に暑かったりと一日のうちで全く違った気候になっていたりしています。私達職員もご利用様が脱水や熱中症にならない様に日々業務に取り組んでいます。さて今回の洗心荘通信は入社式の様子やご利用様の生活の様子を中心にお伝えしていきたいと思ひます



新たな気持ちで…

4月1日。洗心荘入社式が地域交流スペースにて執り行われました。

今年度は3名の新たな職員を迎え今後の目標などを発表して頂きました。今後は各ユニットに配属されそれぞれの活躍を期待したいと思います。

新入職員の紹介は別ページに掲載してあります。是非ご覧ください。



新入職員紹介

今年度採用されました3名の新入職員の方にコメントを頂きましたので紹介をさせていただきます。



2丁目Aチーム所属 今井 亜紀介護職員

【出身校】松本短期大学 介護福祉学科

【介護を目指したいと思ったきっかけ】

私は同居している祖母の手助けをしているうちに介護に興味を持つようになりました。短期大学に入学し、勉強や実習を通じ多くのご利用者様と関わる事で介護の楽しさややりがいを感じ、介護の仕事に就きたいと思いました。

【洗心荘で頑張っていきたいこと】

ご利用様の気持ちに寄り添う事が出来れば、ご利用様の望む生活に近づくとおぼいます。日々のコミュニケーションを大切に、ご利用様がしたい事、訴えている事を少しでも汲み取り気持ちに寄り添っていけるように頑張りたいと思ひます。また、先輩方にはたくさん教えていただくことがあると思ひます。まだまだ未熟なところもあるかと思ひますがよろしくお願ひいたします。





1丁目所属 上水 香寿美介護職員

【出身校】松本短期大学 介護福祉学科

【介護を目指したいと思ったきっかけ】

私が高校3年生の時に母が股関節の手術をし、一時的に寝たきりになってしまい、私に何かできないかと思っていた時に、高校時代に授業の一貫で老人ホームにボランティアとして行く機会があり、そこで介護という仕事を見て、職員の方が利用者様に対してとても親切で、利用者様も会話を楽しそうにする姿を見て、私も人の為になるような仕事がしたい、と思ったのがきっかけです。



【洗心荘で頑張っていきたいこと】

洗心荘では、一人ひとりに合った援助ができるように、その人の気持ちに寄り添い、お互いに信頼し合い、楽しいと思える生活の場を作っていけるようにこれからも、笑顔で向上心を忘れずに、明るく元気に頑張りたいです。



3丁目Aチーム所属 湯川 彩夏介護職員

【出身校】松本短期大学 介護福祉学科

【介護を目指したいと思ったきっかけ】

私の祖父が腰の手術をした後、後遺症で足が痺れ、ほとんど家から出られず、生活していました。そんな時、私が腰や足をマッサージすると、とても楽になると喜んでくれました。この時の祖父を見て、少しでも人の役に立ちたいと思い、介護福祉士になりたいと思いました。

【洗心荘で頑張っていきたいこと】

ご利用様との日々のコミュニケーションを大切にして信頼関係を築き、ご利用様に笑顔で過ごしていただけるよう頑張っていきたいです。



“ご利用様を元気に…”をテーマに

-特別養護老人ホーム 洗心荘の取り組み-

現在洗心荘で行っている「水分ケア」についての取り組みを、飯沼副主任にお聞きしました。



洗心荘では自立支援に力を入れ、ご利用様を「元気」にすることをキーワードに取り組んでいます。

昨年度、特に力を入れて取り組んだことが「水分ケア」です。

水分は生命の源であり私たちの日々の生活の中で欠かせないものです。

ご利用様には目安として1日1500ccの水分を摂って頂き心身の活性化を目指しました。



その結果、オムツだった方がトイレを訴えられトイレで排泄できるようになったり、車椅子だった方が介助で歩けるようになったりなど様々な変化がみられ、ご利用様の元気を取り戻すきっかけとなっています。

今年度も引き続き水分ケアを行っていき、少しでもご利用様が元気になれるような介護をしていきます。



洗心荘では、ご利用者様の行いたい事や、行きたいところ等を聞きご利用者目線での行事を企画し、毎月実施しています。

「見る」、「嗅ぐ」、「味わう」の醍醐味を



1丁目ではお寿司会を行い、日清医療食品のインストラクターの方にお寿司を握って頂きました。

皆で集まり、目の前で本格的な寿司を握る工程を見て、普段では見ることでできない表情をされておられ、「見る」、「嗅ぐ」、「味わう」の醍醐味を堪能して頂きました。

ご利用者様の中には、食事の量が増えたり、お寿司の味を思い出したりと寿司という食事を通して良い刺激になったようです。

握り寿司や、軍艦巻きだけでなくちよっとおしゃれな巻き寿司もあったりと、プロの味を皆さんで楽しんでおられました。

-1丁目お寿司会の様子-



あの頃観た映画をもう一度…

-映画鑑賞会の様子-



2丁目 A チームでは、ご利用者様から「映画を大きい画面で観たい!!」と云うリクエストがあり、『カンカン娘』の映画鑑賞会を行いました。日々の生活の中ではなかなか大人気で映画を観ることが無い為、他のフロアのご利用者様にも参加して頂き賑やかな映画鑑賞会になりました。

上映後ご利用者様から「楽しかったねえ」「またやってほしいねえ」など様々な声を聴くことができました。また、普段交流の少ないフロアのご利用者様いらしていたので、他のフロアの方とも映画を通じてご利用者様同士話が盛り上がっていました。

香炉の香りでリラックス

-茶香炉を炊きながらのお茶会の様子-



皆さんは茶香炉をご存知ですか？お茶の香りには精神を落ち着かせ、リラクゼーション効果があり、光穴から漏れる光で視覚的にも癒し効果があり、心が和む空間となります。

今回は茶香炉を炊きながら、お茶会をしました。リビングの明かりを消して茶香炉を焚くと、光穴から漏れる光がとてもきれいで、前に身を乗り出して興味深そうに眺めていました。フロア中にお茶のいい香りがして「良い香りがするねえ」「気持ちが落ち着くわ」とさっそく癒し効果があったようです。いつもとは違った特別なお茶会になったのではないのでしょうか。



春の陽気につれられて

-お花見に諏訪湖へドライブの様子-



各地で桜が開花したニュースがテレビで報道され、それを聞いた利用者様から、「お花見に連れてってよ！」との声があり、ドライブに出かけました。

施設を出発し上諏訪方面に向かうと、コンビニの駐車場に桜がきれいに咲いているのを見つけ、「咲いているよ、あそこに行こう！」とさっそく車を止め、桜の木の下でお茶とお菓子を食べながら一休みしていると、隣の焼肉店からお肉の焼ける香ばしい匂いが・・・「お菓子よりも焼肉が食べたいよ！」

満開の桜と、焼肉の香りを満喫しながら会話も弾み、楽しいひと時を過ごしました。

フロア中に漂う甘い香り

-ホットケーキ会の様子-



ご利用者様のお誕生日合わせて、ホットケーキ会を開催しました。

今回のホットケーキ会は、ご利用者様に焼くところからトッピングまですべてをお任せし、思い思いに作っていただきました。大きく薄い生地が好きな方、厚くふくら生地が好きな方、やはり好みが分かりますね。

数種類用意したトッピングも「いちごがいわ」「あんこが好きなの」と会話のきっかけになったようです。

「あー楽しかった。またやろうよ」と最後にご利用者様からこんな声が聞けて私たちも嬉しかったです。



端午の節句の縁起物で季節を感じる

-菖蒲湯の実施-

毎年この時期に4階の入浴フロアでは、ご利用者様に季節を感じて頂こうと菖蒲湯を実施しています。菖蒲湯は、昔から病邪を払う薬草だと考えられており、古くから中国の人々が長寿や健康を願って菖蒲を用いたと記されています。また、菖蒲には独特の香りがあるため、菖蒲湯にはアロマセラピー効果もあり、心身ともリラックスすることを期待できるそうです。

そんな菖蒲湯に浸かったご利用者様からは「いい匂いだねえ」、「ぼかぼかするねえ」「もう5月かい？」など様々な声が聞かれました。



編集
後記

平成26年がいよいよスタートしました。今年度は新たに3名の新入職員を迎え全職員新たな気持ちで介護サービスを提供していきたいと思ひます。今年度の事業計画では、一人ひとりが希望する行事の計画を実施する予定です。ご家族に利用者さんの好きだったものなどをお聞きしたり、参加して頂く場合もあると思ひます。ご協力お願いします。 広報委員一同

次号は夏頃の発行を予定しています。

